

令和6年6月定例会

# 予算決算委員会会議録

長 崎 県 議 会

## 令和6年6月定例会 予算決算委員会日程（結果）

月日	曜	内 容 等
6月28日	金	分科会・常任委員会
7月1日	月	分科会・常任委員会
7月2日	火	分科会・常任委員会
7月3日	水	分科会・常任委員会
7月8日	月	委員会（分科会長報告・採決）

## 目 次

(7月 8日)

1、開催日時・場所 .....	1
2、出席者 .....	1
3、付議事件 .....	2
4、経過	
分科会長報告 .....	3
採決 .....	6
5、審査結果報告書 .....	8

7 月 8 日

(分科会長報告・採決)

1、開催年月日時刻及び場所

令和6年7月8日

自 午前11時 0分  
至 午前11時16分  
於 本 会 議 場

〃 饗庭 敦子 君  
〃 山下 博史 君  
〃 中村 泰輔 君  
〃 千住 良治 君  
〃 坂口 慎一 君  
〃 清川 久義 君

2、出席委員の氏名

委 員 長 宅島 寿一 君  
副 委 員 長 まきやま大和 君  
委 員 田中 愛国 君  
〃 小林 克敏 君  
〃 中山 功 君  
〃 溝口 芙美雄 君  
〃 瀬川 光之 君  
〃 外間 雅広 君  
〃 堀江ひとみ 君  
〃 山田 朋子 君  
〃 浅田ますみ 君  
〃 山口 初實 君  
〃 川崎 祥司 君  
〃 前田 哲也 君  
〃 深堀ひろし 君  
〃 中島 浩介 君  
〃 ごうまなみ 君  
〃 松本 洋介 君  
〃 吉村 洋 君  
〃 山本 由夫 君  
〃 近藤 智昭 君  
〃 坂本 浩 君  
〃 大場 博文 君  
〃 宮本 法広 君  
〃 中村 一三 君  
〃 石本 政弘 君  
〃 堤 典子 君

〃 鷓瀬 和博 君  
〃 初手 安幸 君  
〃 本多 泰邦 君  
〃 山村 健志 君  
〃 中村 俊介 君  
〃 大倉 聡 君  
〃 大久保堅太 君  
〃 白川 鮎美 君  
〃 富岡 孝介 君  
〃 湊 亮太 君  
〃 畑島 晃貴 君  
〃 虎島 泰洋 君

3、欠席委員の氏名

な し

4、委員外出席議員の氏名

な し

5、県側出席者の氏名

秘書・広報戦略部長 陣野 和弘 君  
企 画 部 長 早稲田智仁 君  
総 務 部 長 中尾 正英 君  
危 機 管 理 部 長 今富 洋祐 君  
地 域 振 興 部 長 小川 雅純 君  
地域振興部政策監 渡辺 大祐 君  
文化観光国際部長 伊達 良弘 君  
文化観光国際部政策監 村田 利博 君

県民生活環境部長	大安 哲也 君	会計補正予算（第1号）
福祉保健部長	新田 惇一 君	報告第4号
こども政策局長	浦 亮治 君	令和5年度長崎県農業改良資金特別会計補正
産業労働部長	宮地 智弘 君	予算（第2号）
産業労働部政策監	石田 智久 君	報告第5号
水産部長	吉田 誠 君	令和5年度長崎県林業改善資金特別会計補正
農林部長	渋谷 隆秀 君	予算（第2号）
土木部長	中尾 吉宏 君	報告第6号
土木部技監	植村 公彦 君	令和5年度長崎県県営林特別会計補正予算
交通局長	太田 彰幸 君	（第3号）
教育委員会教育長	前川 謙介 君	報告第7号
会計管理者	井手美都子 君	令和5年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計
選挙管理委員会書記長	楠本 雅一 君	補正予算（第2号）
監査事務局長	桑宮 直彦 君	報告第8号
人事委員会事務局長 （労働委員会事務局長併任）	田中紀久美 君	令和5年度長崎県小規模企業者等設備導入資
議会事務局長	中尾美恵子 君	金特別会計補正予算（第2号）
警務部長	中川 正則 君	報告第9号

-----  
議会事務局職員出席者

次長兼総務課長	濱口 孝 君	報告第10号
議事課長	佐藤 隆幸 君	令和5年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予
政務調査課長	大宮 巖浩 君	算（第2号）
議事課課長補佐	永尾 弘之 君	報告第11号
議事課課長補佐	川原 孝行 君	令和5年度長崎県港湾施設整備特別会計補正
議事課係長	山口祐一郎 君	予算（第4号）
会計年度任用職員	天雨千代子 君	報告第12号
		令和5年度長崎県公債管理特別会計補正予算
		（第2号）

6、付議事件の件名

第73号議案

令和6年度長崎県一般会計補正予算（第1号）

報告第2号

令和5年度長崎県一般会計補正予算（第11号）

報告第3号

令和5年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別

報告第13号

令和5年度長崎県国民健康保険特別会計補正  
予算（第2号）

報告第14号

令和5年度長崎県交通事業会計補正予算（第2  
号）

報告第15号

令和5年度長崎県流域下水道事業会計補正予算（第5号）

7、審査の経過次のとおり

午前11時 0分 開会

【宅島委員長】ただいまから、予算決算委員会を開きます。

これより議事に入ります。

まず、今定例会における会議録署名委員を慣例により、私から指名させていただきます。

会議録署名委員は、中村泰輔委員、山村委員のご両人をお願いいたします。

それでは、本委員会に付託されました、第73号議案「令和6年度長崎県一般会計補正予算（第1号）」ほか14件を議題といたします。

これより各分科会長から 審査結果の報告を求めます。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

石本総務分科会長。

【石本総務分科会長】総務分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第73号議案「令和6年度長崎県一般会計補正予算（第1号）」のうち関係部分、ほか3件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、いずれも異議なく、原案のとおり可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

報告第2号のうち関係部分について、警察本部関係の「繰越明許費」に関し、「警察職員公舎建設事業の入札不調による繰越とのことであるが、その詳細 及び 完成に向けた進捗は、どのような状況か。」との質問に対し、「対馬北署

管内の公舎2棟について、老朽化並びに耐震性能に不備があることから、1棟に集約し、新築するものであるが、入札不調が続き、年度内の完成が困難になったものである。慢性的な離島における技術者不足が不調の原因と考えられるが、現在は、12月中旬の完成に向けて、順調に進捗している。」との答弁がありました。

次に、企画部関係の「アンダー18マイナカード生活応援事業費」に関し、「マイナカードの取得率が低い、18歳以下の子どもを対象に、取得及び利活用を促進するとともに、子育て世帯の負担軽減を図るため、1人あたり1万円分のデジタルポイントを付与する事業であったが、約1億6千5百万円が減額となっている。当該事業によるマイナカードの取得率向上には、一定の効果があつたのか。」との質問に対し、「当該事業の実施により、県内の19歳以下のマイナカード取得率が約69%から約79%に上昇した。」との答弁がありました。

これに対し、「残る約20%の未取得者にはどのように対応していくのか。」との質問に対し、「マイナカードの利活用を促進することで、さらなる普及にも繋がるものと考えており、市町に対し、国の有利な財源を紹介するなど、引き続き市町とも連携して、取り組んでまいりたい。」との答弁がありました。

次に、地域振興部関係の「移住・創業・地域貢献支援事業費」に関し、「約8千5百万円の減額補正を行っているが、その理由は何か。」との質問に対し、「主な理由として、東京23区からの移住者に支援する『移住支援金』において、目標120件程度に対し、実績が102件であったこと。また、創業資金を支援する『創業支援金』において、目標30件程度に対し、実績が22件であったことが挙げられる。」との答弁がありました。これに対し、「目標は達成できなかった

ものの、移住支援は着実に成果を上げている。今年度、さらにどのような取組によって件数を増やしていくのか。」との質問に対し、「移住支援金に関して、今年度の目標160件を達成するため、デジタルコーディネーターを活用して、ホームページなどのさらなる情報発信の強化を行い、移住促進を図っていきたい。」との答弁がありました。

次に、危機管理部関係の「LPガス一般消費者料金高騰対策支援事業費」に関し、「物価高騰対策として、一般のLPガス消費者以外で、同じように物価高騰の影響を受けている小規模事業者に対する支援はどうなっているのか。」との質問に対し、「小規模事業者に対しては、産業労働部から予算を受け、一般消費者向けの事業とともに支援を行っている。」との答弁がありました。

これに対し、「約7千4百万円が減額されているが、支援は対象者へ行き渡ったのか。」との質問に対し、「減額については、見込み世帯数と実際の世帯数の差によるものであり、支援率については販売事業者において99.4%、一般世帯において99.9%となっており、ほぼ全ての対象者を支援できたと考える。」との答弁がありました。

以上のほか、総務関係補正予算全般にわたり、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、総務分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【宅島委員長】次に、文教厚生分科会長の報告を求めます。

山下文教厚生分科会長。

【山下文教厚生分科会長】文教厚生分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第73号議案「令和6年度長崎県一般会計補正予算（第1号）」のうち関係部分ほか3件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案は、いずれも異議なく、原案のとおり可決・承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

第73号議案のうち関係部分について、教育委員会関係の「高等学校DX加速化推進事業費」に関し、「事業対象となっているのは、どのような学校なのか。また、対象外の学校の教育環境の整備についてはどう考えているのか。」との質問に対し、「対象校については、理系・情報分野に力を入れている高校である。今年度は対象校のみであるが、対象校以外についても、次年度にDX化やデジタル化が進められるような国の予算スキームができれば、対象校以外の高校についても検討してまいりたい。」との答弁がありました。

次に、福祉保健部関係の「障害者就労施設の生産設備導入モデル事業費」に関し、「障害者の工賃向上のために障害者就労施設が行う生産設備の導入支援をモデル事業として実施することであるが、どの程度の工賃向上を目指しているのか。」との質問に対し、「生産設備を導入した障害者就労施設は、生産が拡大することで、工賃向上が見込まれる。導入後の事業効果を検証し、優良事例については、県内の他の事業所にその効果を波及させ、今後の平均工賃目標額の達成を目指してまいりたい。」との答弁がありました。

以上のほか、文教厚生関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、文教厚生分科会の報告といたします。



委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【宅島委員長】次に、観光生活建設分科会長の報告を求めます。

千住観光生活建設分科会長。

【千住観光生活建設分科会長】観光生活建設分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は、報告第2号「令和5年度長崎県一般会計補正予算（第11号）」のうち関係部分、ほか3件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案は、いずれも異議なく、承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

報告第2号のうち関係部分の繰越明許費について、まず、文化観光国際部関係の「文化施設改修等整備費」に関し、「長崎歴史文化博物館の奉行所等の木部補修にかかる経費を繰り越しているが、詳細は、どのようなものか。」との質問に対し、「本補修は、木部のあく抜きを行うものであり、湿度の低い時期の実施が望ましく、夏から秋にかけては多くの来館者がいることから、冬に施工することとしていた。しかし、昨今の人材不足、また、天候に左右される工程も多かったため、やむを得ないものと判断した。なお、工事は、6月11日に完了している。」との答弁がありました。

次に、土木部関係の「繰越工事」に関して、「繰越の理由について、地元関係者との調整や用地交渉の難航で、なかなか進まないケースもあると考えるが、繰越予算を、次年度どの程度執行できているのか。」との質問に対し、「繰越額の多くを占める昨年11月の経済対策補正予算にかかる今年度6月末時点での目標執行率は、85%であるのに対し、3月末時点で88%、6月末

時点で95%程度となっている。今後も早期発注、適正な執行に努めてまいりたい。」との答弁がありました。

次に、報告第14号「令和5年度長崎県交通事業会計補正予算（第2号）」について、「事業費用」に関し、「特別損失として計上されている長崎県中央バス株式会社への出資金に係る減損損失とは、どういうものか。」との質問に対し、「令和5年度末で長崎県中央バスを廃止し、交通局に統合する際、県中央バスにおいて、コロナ禍の影響により約6300万円の累積欠損金が見込まれたことから、今回、会計基準に基づき、交通局の出資金について減損処理を行ったものである。」との答弁がありました。

以上のほか、観光生活建設関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、観光生活建設分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【宅島委員長】次に、農水経済分科会長の報告を求めます。

中村一三農水経済分科会長。

【中村（一）農水経済分科会長】農水経済分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、報告第2号「令和5年度長崎県一般会計補正予算（第11号）」のうち関係部分ほか6件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案は、いずれも異議なく、承認すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項について、ご報告申し上げます。

まず、報告第2号のうち関係部分について 農林部関係の「畜産クラスター構築事業費」に関

し、「事業の中止による予算の減額とのことだが、どのような理由で中止となったのか。」との質問に対し、「堆肥の発酵処理施設等を整備する計画であった畜産農家が、配合飼料価格の高止まり、枝肉価格の下落、建設資材の高騰などが重なったことにより辞退したため、中止に至ったものである。枝肉価格等が回復し、改めて当該農家から事業計画が提出された場合は、対応を検討したい。」との答弁がありました。

次に、報告第6号「令和5年度長崎県営林特別会計補正予算（第3号）」について、「財産売払収入」に関し、「どのような経緯で収入が増えたのか。」との質問に対し、「県営林の整備に伴う間伐材の売り払いにおいて、想定していたよりも出材量が増えたことに加え、品質が良く販売単価が上がったことにより収入が増えたものである。」との答弁がありました。

以上のほか、農水経済関係補正予算に関し、熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際 省略させていただきます。

以上で、農水経済分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【宅島委員長】以上で、各分科会長の報告が終了いたしました。

お諮りいたします。

各議案は、質疑、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【宅島委員長】ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決いたします。

各議案は、各分科会長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【宅島委員長】ご異議なしと認めます。

よって、議案は、それぞれ、原案のとおり可

決、承認すべきものと決定されました。

以上で、本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これもちまして、予算決算委員会を閉会いたします。

-----  
午前11時16分 閉会  
-----

令和6年6月定例会 予算決算委員会付託議案一覧表

区 分	議案番号	案 件 名	分科会審査			
			総務	文教 厚生	観光 生活 建設	農水 経済
予算議案	第73号議案	令和6年度長崎県一般会計補正予算(第1号)				
報告議案	報告第2号	令和5年度長崎県一般会計補正予算(第11号)				
	報告第3号	令和5年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算(第1号)				
	報告第4号	令和5年度長崎県農業改良資金特別会計補正予算(第2号)				
	報告第5号	令和5年度長崎県林業改善資金特別会計補正予算(第2号)				
	報告第6号	令和5年度長崎県県営林特別会計補正予算(第3号)				
	報告第7号	令和5年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算(第2号)				
	報告第8号	令和5年度長崎県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算(第2号)				
	報告第9号	令和5年度長崎県庁用管理特別会計補正予算(第2号)				
	報告第10号	令和5年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予算(第2号)				
	報告第11号	令和5年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算(第4号)				
	報告第12号	令和5年度長崎県公債管理特別会計補正予算(第2号)				
	報告第13号	令和5年度長崎県国民健康保険特別会計補正予算(第2号)				
	報告第14号	令和5年度長崎県交通事業会計補正予算(第2号)				
	報告第15号	令和5年度長崎県流域下水道事業会計補正予算(第5号)				

# 予算決算委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について審査の結果、下記のとおり決定したので報告する。

令和6年7月8日

予算決算委員会委員長 宅島 寿一

議長 徳永 達也 様

## 記

### 1 議 案

番 号	件 名	審査結果
第 73 号 議 案	令和 6 年度長崎県一般会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
報 告 第 2 号	令和 5 年度長崎県一般会計補正予算（第 1 1 号）	承 認
報 告 第 3 号	令和 5 年度長崎県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算（第 1 号）	承 認
報 告 第 4 号	令和 5 年度長崎県農業改良資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 5 号	令和 5 年度長崎県林業改善資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 6 号	令和 5 年度長崎県県営林特別会計補正予算（第 3 号）	承 認
報 告 第 7 号	令和 5 年度長崎県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 8 号	令和 5 年度長崎県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 9 号	令和 5 年度長崎県庁用管理特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 10 号	令和 5 年度長崎県長崎魚市場特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 11 号	令和 5 年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算（第 4 号）	承 認
報 告 第 12 号	令和 5 年度長崎県公債管理特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 13 号	令和 5 年度長崎県国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 14 号	令和 5 年度長崎県交通事業会計補正予算（第 2 号）	承 認
報 告 第 15 号	令和 5 年度長崎県流域下水道事業会計補正予算（第 5 号）	承 認

計 15 件（原案可決 1 件・承認 14 件）

委員 長 宅 島 寿 一

副 委 員 長 まきやま 大 和

署 名 委 員 中 村 泰 輔

署 名 委 員 山 村 健 志

---

書 記 川 原 孝 行